

今週のセルグループ(赤字)		2月28日(日)~3月6日(土)	
セル(リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル北山姉	2/28(日) 礼拝後	LINE 電話	2/21 2名 自分の心の奥に赦さない思いがあることに気づきました。
グレイス鈴木千姉	3/5(金) 午後8:30	鈴木宅	2/19 4名 赦して、毎日祝福を祈っている。相手の態度が和らいでいる。
Gospel鈴木尚姉	3/6(土) 午後7:00	鈴木尚宅	2/21 2名 イエス様と一緒に過去に戻って、今癒してくださる。
オイコス磯貝姉		LINEで分かち合い	2/21 9名 父母を赦し安心させてあげなさい。伝えることができました。
からし種磯貝姉	3/18(木) 午前10:00	Zoomで分かち合い	2/4 名 中止
ユース岩下兄	3/14(日) 午後1:00	LINEで分かち合い	2/21 5名 忍耐を持って聞くことができていなかった。あわれみの目を持って聞くことをしたい。神様に頼らず、自分で考え始める癖がある。
Rock鈴木洋兄	3/3(水) 午後8:30	鈴木宅	2/17 4名
シャローム平岩姉	2/28(日) 礼拝後	交わり	2/20 3名 人生を成功させたいと思っていながら、破壊したいという誘惑もある。
なつめやし高橋智姉	2/28(日) 午後3:00	高橋宅	2/14 6名 何かを守ろうとして、必死に説明をしている姿は、主のものとは思えない。
リジョイス杉本姉	3/2(火) 午前10:15	Zoomで分かち合い	2/16 3名 これからもイエス様が背負って下さり、共に歩いて下さる。
ジョイフル穂苅兄	3/4(木) 午後9:00	Zoomで分かち合い	2/18 4名 赦してやっているという思いがあって悔い改めました。
アガベ長塚姉	2/28(日) 礼拝後	未定	2/14 4名 セルリーダーのためにお祈りください。
サクセス鈴木勝兄	2/28(日) 礼拝後	テラドロー	2/14 12名 今まで起こったこと、これから起こることの全ては善い事ではない！
リーダーズセル	3/10(水) 午後7:00	Zoomで分かち合い	2/10 22名 来週です。
セル研修	休講		
ビジョン平岩恵兄	2/28(日) 午後1:00	コメダ	2/21 4名 神様に心を尽くしていないことが問題の根本にあると思った。
worship長塚寛兄	中止		
高校生平岩姉	中止		
中学生梅田姉	2/28(日) 午後0:30	LINEで分かち合い	2/21 3名 相手の不幸を願っている罪に気が付いて、悔い改めた。
キッズ2小山姉	中止		
キッズ1芳井姉	中止		
Shine小原姉	2/28(日) 午後3:00	エステル	2/14 5名 セルリーダーのためにお祈りください。
ギデオン芳井兄	3/13(土) 午後6:30	芳井宅	2/13 3名 賛美し続けなさいと言われて本当にそのように生きたいと思われた。
カルバリ野田兄	3/2(火) 午前9:00	野田宅	2/16 6名 赦してもらいたいと思ひ、赦しを受け取ることが出来ました。
神の家族伊岐見真姉	3/13(土) 午後7:30	LINE 電話	2/13 2名 セルリーダーのためにお祈りください。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会	
		司会	奏楽	奏楽	
今週	2/28(日)	大高愛姉	鈴木千姉	3/4(木)	鈴木尚姉
来週	3/7(日)	大高愛姉	鈴木尚姉	3/11(木)	鈴木千姉
		開始時間 午前10時			
		開始時間 午前10時			


※ 3/2(火)のバイブルスタディは配信で行います。午後1時、7時。
また、Zoomでも受講できます。(昼の部のみ) (Zoomを希望する方はメールで連絡して下さい。申込先 david@revival.jp)

※ 日曜礼拝バイブルスタディが始まっています。(8回連続)
開始時間 午後1時 場所 会堂
受講者には係から直接連絡があります。祝福をお祈りください。

祈りの課題

- 人々の救いを覚えて
 - 家族知人をキリストへ
 - 教会近隣の人々の救い
 - 東海地方の救いのために
 - 日本の救いのために
 - 世界の救いのために
- 働きを覚えて
 - バイブルスタディの働き
 - リバイバルクワイヤーの働き
 - リバイバルマズの働き
 - 那古野アウトリーチの働き
 - 祈祷会の祝福
 - 日曜礼拝の祝福
 - 牧師の働き
- ギデオン協会の働きのために
- セルグループの祝福
 - LITG人生変革グループの祝福
- プレーヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜)	(第一) 午前 9:00~10:30 (第二) 午前11:00~12:30
キッズセル(子供礼拝) (日曜)	午前 9:00~10:30
日曜礼拝バイブルスタディ (日曜)	午前11:00~12:30 ☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ (第1、第3火曜)	(昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30
祈祷会 (木曜)	午後 7:00~ 8:30
特別早天祈祷 (土曜)	午前 6:00~ 7:00



主の御手 週報 NO.1336

2021年2月28日(日)発行 2月第4週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、(使徒の働き11:21) 大ぜいの人々が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 10時

- 讃美
- 祈り
- 聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- 讃美
- 祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- メッセージ
- 祈り
- 神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- 主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- 自由献金 (本日は、プレーヤーハウスのための献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- 連絡


お願い

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄りようお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ 私たちが神を愛したのではなく、神が私たちが愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(ヨハネの手紙 第一 4章10節)

日曜日は教会へ



主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「創世記3：8 そよ風の吹くころ、彼らは、神である主が園を歩き回られる音を聞いた。それで人とその妻は、神である主の御顔を避けて、園の木の間に身を隠した。」

日記本

新型コロナウイルスの感染者が日本でも出始めて、雲行きが怪しくなり、少しずつ深刻さを増していったのが、ちょうど一年前の今ごろでした。この一年で私たちの生活も大きく変わりましたが、その中で今、日記をつける人や日記を本にして出版する人が増えているそうです。「この先、世の中や私たちの生活はどうなっていくのだろうかと考えると、とても不安になる」と感じている人がその思いを日記に綴っています。日記本を出版した人は、「私は、日記に『自分はどういうことで不安になってこんなに恐れているんだろう』と書くことで心が落ち着いていた」と言っています。

日記を書くことは、自分の心に感じる思いが整理できたり、自分は何を感じているのかを客観的に見て、自分の本音と向き合うことができるという面があるのではないかと思います。普段、何も問題がないと感じる時には、なかなか立ち止まって自分自身の

ことについて考えたりすることはないかもしれませんが、問題が起こって「自分ではどうすることもできない」と感じて初めて、自分のことについて真剣に考えさせられるといった経験が、みなさんの中にもあるのではないかと思います。

向き合いたくない思い

しかし私たちは問題に出会うと、苦しいことは避けたい、面倒臭いと感じて、なかなか問題と向き合うことができなかつたりします。人と関わる中で、「この人はちょっと苦手だな」と感じる時に、「人は誰でも好き嫌いがあって当然だから、あまりこの人とは関わらないようにしよう」と言って、極力関わりを持たないで済ませようとしたりします。しかし現実にはなかなかそうは行きません。自分と気が合う人とだけ関わるということはできません。また、人から指摘されたり注意されることを嫌がって、言われないように、指摘されないように振る舞ったりして、人から言われることに素直になれないという問題があっても、それに向き合うことができない人もいるかもしれません。自分にとって都合の悪いことは極力避けたいし、「そんな苦しい大変な思いなんかしたくない」と感じるのが私たち人間ではないでしょうか。

アダムとエバは、神様から「食べてはならない」と言われていた木の実を取って食べてしまった後、園で主が歩き回られている音を聞いた時、御顔を避けて木の陰に隠れました。彼らは、自分の問題に目を向けたくなかったのです。そして問題の責任を人や神様になすりつけましたが、私たちの中にも、目を向けたくな

い問題や、できることなら人に言わないでそっとしておきたい問題があるかもしれません。

問題に向き合わなければ解決はない

しかし私たちは、その問題に向き合うことがなければ解決はありません。その問題を真正面から見なければなりません。

私は、これまで恐れと向き合い続けてきました。「自分は人と話すことが好きなタイプだ」と思って生きてきましたが、それは思い込みであって実際はそうではありませんでした。本当は、人に近づいていくのが怖いのに、人からどう思われているのかをいつも気にしているのに、その本当の自分の姿を見たくないの、「自分は人と話すのが好きなんだ」と言い聞かせていました。ですから表面的な付き合いだけで、心を開いて自分のことを話すこともなく生きていました。人前ではニコニコして明るく振る舞い、一人になると落ち込むということを繰り返していましたがとても疲れていました。本当は怖いのに怖くないふりをしていました。そして、神様に触れていただく中で、少しずつ自分の問題に向き合うことができるようになっていきました。

私たちは、自分の心の中で感じている思いに対して素直になることが大切です。「私はあの人を恐れている」「私はあの人から言われることを嫌がっている」という思いに対して素直になる必要があります。恐れがやってくる時に、「いや、私は恐れてなんかいない」と言って自分を守ろうとしているうちは、自分の問題に向き合うことはできません。正直に「私には恐れがある」ということを認めることから始めなければなりません。悪魔は、あ

なたが今の場所に留まって問題を見ないようにと働きかけてきます。問題から目をそらし、楽しいことを考えさせて、問題が解決しない方向へ導こうとしています。

主はあなたを助ける方

ですから私たちは、自分の力ではどうすることもできないことを認めて、自分で自分を守るような生き方をやめて神様に求めなければなりません。「神様、どうか問題に向き合うことが出来まますように助けてください。」と祈らなければなりません。神様はあなたをその苦しみから救い出したいと願っておられます。

そして、その問題に向き合おうとするときに、恐れがやってきます。その中で私たちは主に助けを求めなければなりません。主は、「わたしがあなたの神、主であり、あなたの右の手を固く握り、『恐れるな。わたしがあなたを助ける』と言う者だからである。(イザヤ41：13)」と、私たちに語ってくださっておられます。心によぎるどのような思いも放っておかないで、自分に正直になってその問題に向き合うことを選択し続けて行かなければなりません。主は真実なお方ですから、必ずあなたを助けてくださいます。問題を解決してくださいます。イエス・キリストだけが、私たちの問題に光をあててくださり、解決をお与えくださる方であることを信じます。